

水俣学アーカイブのエチカ  
水俣学研究センター設立 20 年

熊本学園大学水俣学研究センター研究員  
井上ゆかり

- 1 学びの共有
  - これまでの学生さんの感想
- 2 自己紹介
- 3 アーカイブとは何か
- 4 地方私学がなぜ水俣に研究機関をおいているのか
- 5 水俣学研究センターの取り組み
  - 漁村で暮らす人々の食生活を調査するきっかけとアーカイブする意味
  - 水俣病公式確認 60 年で朝日新聞社と共同でアンケート調査
- 6 水俣学アーカイブの内容とその意味
  - データーベース
  - 映像アーカイブ：あらたなコモンズの創造
  - 資料の活用方法：資料が時空を超えて証拠としての価値をもつ
  - 熊本地震での資料被災と復旧
  - 長期保存プロジェクト始動
- 7 アーカイブすること
  - 集団的記憶の継承と語る場の提供
  - 資料を寄贈していただいた方々の思い
- 8 揺れ続ける水俣のなかで